

団体名	公益財団法人 茨城県国際交流協会							
事業名	茨城県留学生親善大使交流事業、高校生及び地域住民との野外交交流会							
実施期間	平成29年5月1日～平成30年1月31日							
場 所	茨城県内小中高等学校、特別支援学校、および生涯学習関連施設等							
参加者数	外国人留学生	その他外国人	日本人学生	地域住民	スタッフ	大学関係者	来場者等	合計
	191名	71名	0	5331名	13名	7名		5613名

<実施内容>

県内の留学生を「茨城県留学生親善大使」として任命し、県内の小中高等学校、特別支援学校及び生涯学習関連団体の実施する授業や国際理解講座の講師として派遣した。【国際理解教育講師等派遣事業】(ワールドキャラバン)
 また、県内高校生との野外交交流会では、バーベキューを行ったり、和紙作りを体験したりして交流を深めた。

<記録写真>



・小学生に質問するマレーシアの留学生



・民族舞踊を踊るベトナムの留学生



・高校生との野外交交流会

<参加者からのコメント>

呉蘭蘭さん(中国、内モンゴル) /
Wu Lanlan

今回初めてワールドキャラバンに参加したので最初は緊張しました。でもコーディネーターの方が励ましてくれた上に、学生たちがまじめに聞いてくれて、緊張感がなくなりました。最後に学生たちから感謝のメモをもらって感動しました。自分の力で多くの人に内モンゴルのことを紹介したいと思う私は、今回の活動に感謝しています。これからもこのような活動にもっと参加して日本と自分の国の架け橋になりたいと思っています。

エカ クスマ ワルダニさん(インドネシア) /
Eka Koesuma Wardhany

子どもたちは興味を持って話を聞いてくれて、私が投げた質問に対して積極的に答えてくれました。また後ろの椅子で聞いていた子も興味を持って聞いてくれて、質問に挑戦して答えた子がいたぐらいだった。バリの民族衣装試着体験は気に入ってくれたようで、男女とも指導した着方をした後、子供同士で新しいスタイルを考え、衣装と民芸品を合わせて色々モディフィケーションをしていた。このように、少しでもインドネシアをはじめ、アジアの生活上の相違点を考えて、世界がどれだけ豊かなものかを体で覚えてくれれば幸いです。